

第7回まちづくり検討会

Program

1. 令和7年度の活動内容
2. 第6回まちづくり検討会のふり返し
3. グランドデザインにおける地区の将来イメージ
4. グループワーク「駅前の商い・営みについて考える」

1. 令和7年度の活動内容

2つのテーマ

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

2つのテーマ

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回



駅前やその周辺のオープンスペースで、どのように過ごせるとよいか考える。

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回



買い物や飲食、地区内で働く上で、駅前やその周辺にどのような場所があるとよいか考える。

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回



いまの下丸子駅周辺のある公共施設や公園、広場、
空地での過ごし方を考える。

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回



いまの下丸子駅周辺のある公共施設や公園、広場、
空地、空き屋・空き店舗での使い方を考える。

テーマ1の背景

テーマ1

日々の暮らしの ニーズに基づいた 取組の検討

第6回

第7回

昨年度まで

まちづくりの主体の立場としての提言が充実

今年度 生活者目線のニーズ

下丸子駅周辺で暮らす生活者として必要な
モノやコト、場所に関する意見交換



特に、
商業・業務にかかわる
機能を誘導する取組
を検討

目指す
まちの姿

3 豊かな暮らしを実現する活動・場が充実したまち

生活を豊かに
する機能の創出

地域らしい
文化交流の
場づくり

みずとみどりを
活かした
まちづくり

防災・減災によ
る安全・安心の
まちづくり

テーマ2の背景

目指すまちの姿 ④ 地域・企業とともにつくり・つかう「共創」のまち

共創のための
エリアプラットフォームの構築

マッチング
による連携の
きっかけづくり

実証実験・検証を
通じた目標の実現

情報発信の強化

今後に向けて…

下丸子駅周辺で暮らす生活者・
まちづくりの主体として
資源(場所)の活用の仕方
について意見交換



取組の具体化

+ α 意見交換

まちづくりを
推進していく
体制のあり方

テーマ2

資源の活用方策 の検討による 取組の具体化

第8回

第9回

2. 第6回まちづくり検討会のふり返し

第6回 グループワークの目標と流れ

駅前やその周辺のオープンスペースで、どのように過ごせるとよいか考える。

エクササイズ

駅前広場や周辺のオープンスペースを知る

色々な駅前広場や周辺のオープンスペースの普段の様子やイベント開催時の様子を写真で見ながら、自分が望む使い方（普段使いやイベント）について考えます。

グループワーク

自分にとって「あるとよい」を考える 誰かにとって「あるとよい」を考える

様々な使い方（普段使いやイベント）の事例写真を選びながら、自分のニーズを深掘りしていきます。
その上で、性別・年代・社会属性の異なる誰かになって、下丸子駅周辺での暮らしを想像しながら使い方（普段使いやイベント）に対するニーズを考えてみます。

ディスカッション

「みんなにとってあるとよい」を考える

グループワークで考えた自分と誰かのニーズをグループ内で共有し、共通点と相違点を整理しながら「みんなにとってあるとよい」を考えます。

グループワークを踏まえると…

駅前やその周辺のオープンスペースで、どのように過ごせるとよいか考える。

- 色々な過ごし方を許容してくれる環境がほしい
- 他人とは一定の距離感を保ちたいし、場合によっては一人でいられる場所もほしい
- 誰かが占有するような環境・時間は望んでいない＝包摂的ではない環境・時間は望まない
- 地元住民が日常的に居られる規模感が望ましいが、「地元の」イベントはあってほしい
- 地区内のイベント会場になり得る場所との兼ね合いも大切に

3. グランドデザインにおける 地区の将来イメージ

地区の将来イメージの作成

駅前やその周辺のオープンスペースで、どのように過ごせるとよいか

- 色々な過ごし方を許容してくれる環境がほしい
- 他人とは一定の距離感を保ちたいし、場合によっては一人でいられる場所もほしい
- 誰かが占有するような環境・時間は望んでいない＝包摂的ではない環境・時間は望まない
- 地元住民が日常的に居られる規模感が望ましいが、「地元の」イベントはあってほしい
- 地区内のイベント会場になり得る場所との兼ね合いも大切に



下丸子駅周辺地区の将来イメージ(グランドデザインに掲載)

4. グループワーク

令和7年度の活動内容

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回



地区内で買い物や飲食を楽しむ、ないしは働く上で、駅前やその周辺にどのような場所があるとういかに考える。

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

駅前商いの営みについて考える

駅前になんない場所がほしい？

グループワークの目標と流れ

地区内で買い物や飲食を楽しむ、ないしは働く上で、駅前やその周辺にどのような場所があるとよいか考える。

グループワーク

自分にとって「あるとよい」を考える
誰かにとって「あるとよい」を考える

様々な商業施設や業務施設の事例写真を取り上げてgood/badを考えながら、自分の暮らし方のニーズを深掘りしていきます。
その上で、性別・年代・社会属性の異なる誰かになって、下丸子駅周辺での暮らしを想像しながら暮らし方に対するニーズを考えてみます。

ディスカッション

「みんなにとってあるとよい」を考える

グループワークで考えた自分と誰かのニーズをグループ内で共有し、共通点と相違点を整理しながら「みんなにとってあるとよい」を考えます。

ワーク①

自分にとって「あるとよい」を考える

テーブルの上に、様々な商業施設や業務機能の写真があります。

- 自分が日々の暮らしのなかで訪れることを想像して、駅前やその周辺がどんな場所だったらいいかを考えて、それに適した写真の上に、「理由」と「どんな風に利用するのか」を書いたポストイットを貼ってください。

商品の取り揃えが多くて便利そう

スーパーマーケットの写真

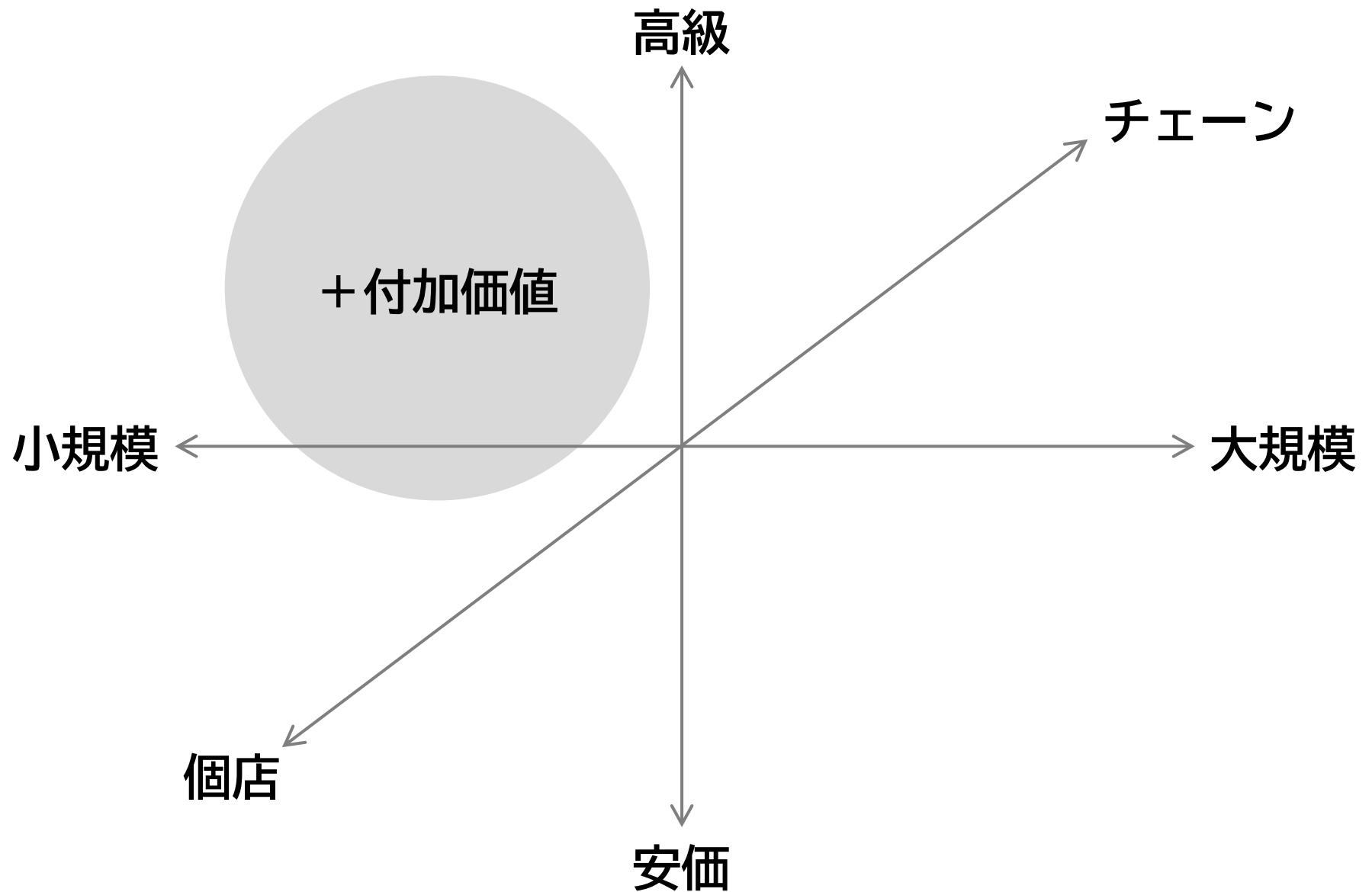
大きな店舗になるけど、下丸子駅前に相應しいかな？

サクッと仕事
ができて便利
そう

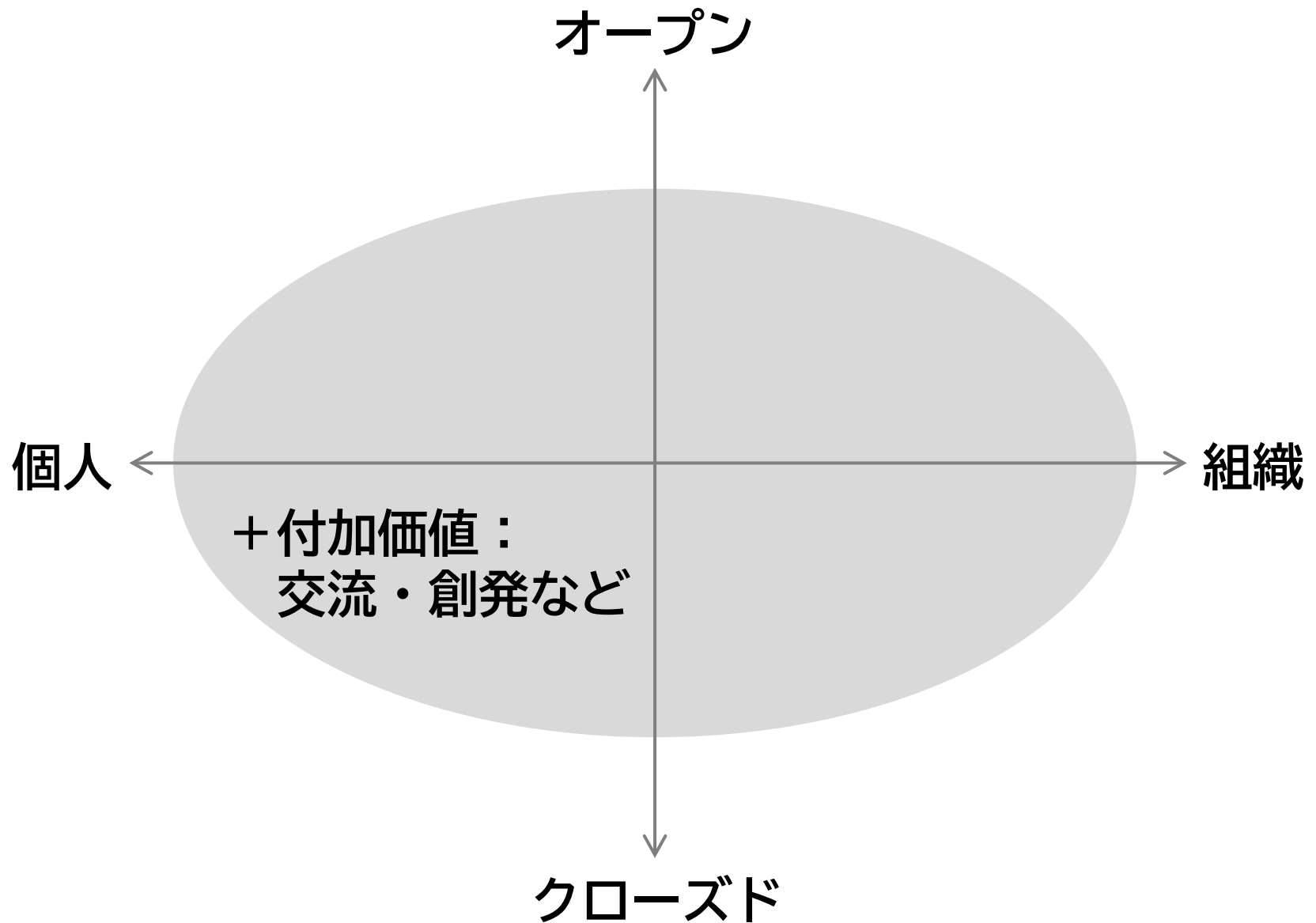
コワーキングブース
の写真

こういうのは
都心にあったら
よいけど、
家の近くにある
必要はない

商業施設を考える枠組み



業務施設を考える枠組み



業務施設を考える枠組み

個人×クローズ

コワーキングブース
の写真

個人×オープン

コワーキングスペース
の写真

組織×クローズ

オフィスビルの写真

個人×クローズ×交流

会議風景
の写真

個人×オープン×交流

交流イベントの写真

組織×オープン×創発

イノベーションセン
ターの写真

ワーク②

誰かにとって「あるとよい」を考える

テーブルに置いてある「誰か」カードから、自分とは違う誰かのカードを選んでください。あまりにかけ離れていると考えられなくなってしまうので、家族や親せき、隣近所の方で想像できる「誰か」を選びましょう。

その「誰か」になって、先ほどの問いを考えてみてください。

子育て世代にとっては買い物が一回で済むのがよさそう

スーパーマーケットの写真

子どもの育ちのため、大量生産品ではない商品を買いたい

在勤の人は、川沿いの会社まで帰社せずに打ち合わせできて便利？

コワーキングブース
の写真

帰社することを苦にしない街路をつくればいいのでは？

ディスカッション

「みんなにとってあるとよい」を考える

自分と誰かの「あったらいいな」に違いがなかった人もいれば、違ったという人もいると思います。グループのメンバーの間でも違ったり、違わなかったりするはずです。その共通点を相違点を意識しながら、「誰かにとってあったらいいな」から想像を膨らませて「下丸子に住むみんなにとってあるとよい」を考えてください。

最後に各グループの発表をしてもらいます。

グループ毎に、商業・業務それぞれについて「**下丸子に住むみんなにとってあるとよい**」についてグループとして**〈こたえ〉**を出すようにしてください。